

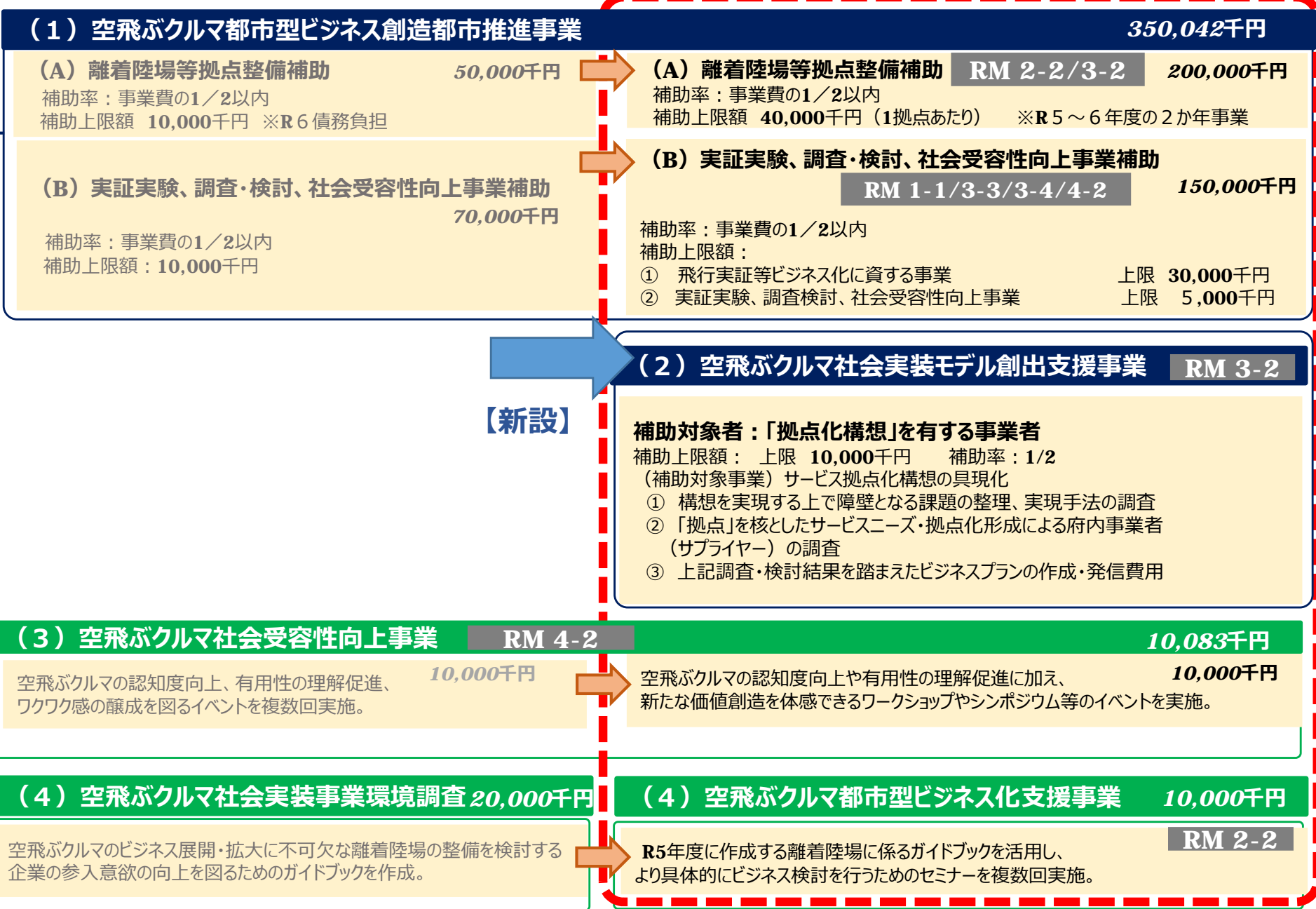
<大阪府> 令和6年度空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業概要

【令和5年度当初予算額】 155,388千円

【令和6年度当初予算（案）】 392,779千円

補助事業
事業者による
アクションプラン推進に
対する補助

委託調査事業
府による社会実装
促進に向けた調査・
検討等委託



空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業費

【令和6年度当初予算額（案）】 **390,000千円**

事業概要

万博での運航に必要な離着陸場整備やビジネス化に資する取組みを支援するとともに、万博後も見据え、サービス創出拠点形成に向けた民間事業者の取組みを支援。
また、社会受容性のさらなる向上を図るとともに、関連事業者の参入促進に向けた事業を実施。

補助事業

事業者による
アクションプラン推進に
対する補助

(1) 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業 (350,000千円)

(A) 離着陸場等拠点整備補助 : R5年度 : 50,000千円 / R6年度 : 200,000千円

RM 2-2/3-2

補助率 : 事業費の1/2以内

補助上限額 (1ヶ所あたり) : R5年度~R6年度の2カ年トータルで上限50,000千円 (うち、R6年度は40,000千円まで)

(B) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上事業補助 : 150,000千円

RM 1-1/3-3/3-4/4-2

補助率 : 事業費の1/2以内

※大阪市及び兵庫県においても、連携した補助事業を実施

補助上限額 :

① 飛行実証等ビジネス化に資する事業

上限 30,000千円

② 実証実験、調査検討、社会受容性向上事業

上限 5,000千円

(2) 空飛ぶクルマ社会実装モデル創出支援事業 (20,000千円)

RM 3-2

補助対象者 : 「拠点化構想」を有する事業者

補助上限額 : 1件あたり上限 10,000千円 補助率 : 1/2以内

補助対象事業 : サービス拠点化構想の具現化

(例) ① 構想を実現する上で障壁となる課題の整理、実現手法の調査

② 「拠点」を核としたサービスニーズ・拠点化形成による府内事業者 (サプライヤー) の調査

③ 上記調査・検討結果を踏まえたビジネスプランの作成・発信費用

委託調査事業

府による社会実装
促進に向けた取組み
推進

(3) 空飛ぶクルマ社会受容性向上事業 (10,000千円)

RM 2-2/3-2

空飛ぶクルマの認知度向上や有用性の理解促進に加え、新たな価値創造を体感できるワークショップやシンポジウム等のイベントを実施

(4) 空飛ぶクルマ都市型ビジネス化支援事業 (10,000千円)

RM 4-2

R5年度に作成する離着陸場に係るガイドブックを活用し、より具体的にビジネス検討を行うためのセミナーを複数回実施

(1) 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金

補助事業

事業者による
アクションプラン推進に
対する補助

(1) - (A) 離着陸場等拠点整備補助

(A) 離着陸場等拠点整備補助 : R5年度 : 50,000千円 / R6年度 : 200,000千円

RM 2-2/3-2

- 補助率 : 事業費の1/2以内
- 補助上限額 : R5年度～R6年度の2カ年トータルで上限50,000千円
(1ヶ所あたり) (うち、R6年度は40,000千円まで)

補助概要

- 事業者による離着陸場等の拠点整備に要する経費（設計及び整備費用等）の一部を補助
- R5年度～R6年度の2カ年で拠点を整備する事業に対して補助を実施（万博後の活用も必須）

補助対象事業	大阪府内において令和5年度・6年度の2カ年で空飛ぶクルマ専用の離着陸場等の拠点を整備・完了する事業
補助対象事業者	自ら離着陸場等の整備・運営を計画し、将来にわたり継続的に空飛ぶクルマの商用運航等の事業（運航事業者等との協業・連携含む）を展開する事業者 ※万博後の施設運営計画等の提出を求める

令和5年度（2023年度）

令和6年度（2024年度）

事業者による離着陸場等の拠点整備に向けた取組み

例：各種調査・設計、設置・構築・建設作業 等

拠点整備

万博で活用

万博後の継続利用

<補助上限額>
10,000千円

<補助上限額>
40,000千円

2カ年
トータルで最大
50,000千円
を補助

(1) 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金

補助事業

事業者による
アクションプラン推進
に対する補助

(1) - (B) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上事業補助

(B) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上事業補助 : 150,000千円

RM 1-1/3-3/3-4/4-2

補助率 : 事業費の1/2以内

※大阪市及び兵庫県においても、連携した補助事業を実施

補助上限額 :

- ① 実機による飛行実証等ビジネス化に資する事業 上限 30,000千円
- ② ビジネスモデルの検証に資する実証実験、調査検討、社会受容性向上事業 上限 5,000千円

補助概要

- ・将来大阪において空飛ぶクルマを活用したビジネス展開をめざしている事業者による各種取組みを支援
- ・令和3年度からの取組みのさらなるステップアップを図り、大阪でのエコシステム形成を加速
- ・大阪市域、兵庫県域にまたがる事業に対しては、引き続き大阪市、兵庫県と連携して補助を実施

補助対象事業

初期検討
(机上検討/イベント開催/
各種調査等)

- ・離着陸場要件の調査・検討
- ・想定する運航ルート of 環境等の調査
- ・社会受容性向上の為の展示会イベント、セミナーの開催

等

②で支援

実証実験
(機体を用いない技術検証や
代替技術を活用した検証等)

- ・安全運航に向けた運航管理に資する実証
- ・緊急離着陸の際に必要な対処方法等の検証に資する実証
- ・ユースケースの事業性、実現性調査の為の試験飛行

等

①で支援

実証飛行/PoC
(実機を用いた実証実験等)

- ・予定ルート of リスクアセスメント調査及び必要整備調査
- ・商用運航に向けた空飛ぶクルマ実機を用いた慣熟飛行訓練
- ・社会実装に向けたパイロット及びシステム管理者等の育成

等

万博を契機とした空飛ぶクルマの社会実装

補助事業

事業者による
アクションプラン推
進に対する補助

(2) 空飛ぶクルマ社会実装モデル創出支援事業

ビジネス拠点創出に向けた補助 **20,000千円**
 補助上限額 : 上限 **10,000千円**
 補助率 : 1 / 2 以内

RM 3-2

補助概要

万博後の大阪府において、「整備・駐機拠点」や「機体退避拠点」、「人材育成機能」を備えた「拠点化構想」を有する事業者に対し、構想の実現に必要な調査検討やビジネスプランを作成する取組みに対して補助。
 また、令和7年度の万博開催時に、ビジネスプランを国内外に発信できるような準備費用対しても支援。

補助対象事業

構想の具現化に必要な経費
 (課題整理、実現手法調査等、ビジネスプランの作成等) の一部を補助

ステップ1

・構想を実現する上で障壁となる課題の整理、
 実現手法の調査

ステップ2

・「拠点」を核としたサービスニーズ・拠点化形成に
 による府内事業者（サプライヤー）の調査

ステップ3

・上記調査・検討結果を踏まえたビジネスプラン
 の作成・発信準備費用



【実現をめざすサービス創出拠点のイメージ】

委託調査事業

府による社会実装
促進に向けた取組み
推進

事業概要

(3) 空飛ぶクルマ社会受容性向上事業

(1,000万円)

RM 2-2/3-2

- 空飛ぶクルマの認知度向上や有用性の理解促進に加え、意識改革や行動変容にまでつながるような取組み
(新たな価値創造を体感できるワークショップやシンポジウム等のイベント) を実施。

・イベントの実施イメージ (ターゲット)

- ・若年層 (10代後半～20代)

※成熟期 (空飛ぶクルマの自律飛行・オンデマンド運航が中心となり、機体の大型化・多様化・量産化を想定する時期) である**2035**年ごろに、産業や経済を支える世代を対象に、主たる利用者・ビジネスの担い手となるようアプローチ

(内容)

- ・**2035**年のロードマップ実現に向け、ターゲット層が主体的に考え・行動につなげていくための取組を実施
- ・イベント等の参加者について、アンケートを実施・集計し、その結果を分析する。



委託調査事業

府による社会実装
促進に向けた取り組み
推進

(4) 空飛ぶクルマ都市型ビジネス化支援事業 (1,000万円)

RM4-2

- ・ R5年度に策定する離着陸場に係るガイドブックを活用し、関連事業者向けに、より具体的にビジネス検討を行うためのセミナーを複数回実施するとともに、個別相談会を実施。

事業概要

・事業の実施イメージ (ターゲット)

- ・府内で空飛ぶクルマ専用離着陸場等の整備・運営を検討する事業者（不動産事業者、鉄道事業者、土地オーナー等）、及び、今後、空飛ぶクルマ関連ビジネスへの参入を検討する事業者

(内容)

- ・R5年に作成したガイドブックを活用し、個別相談会・セミナーを開催
- ・個別相談会では、業界・業種別での開催を念頭に、離着陸場整備を具体的に検討する事業者に対し支援を行う
- ・セミナーでは、空飛ぶクルマに関心を持っていない事業者にも幅広く関連ビジネスへの参入を検討してもらえるよう、大規模なビジネスイベント等とのタイアップを実施



(ガイドブックイメージ)